

家庭教育応援NEWS



こちらの QR コードから、閲覧・ダウンロードができます→

第1回 地域家庭教育推進南会津ブロック会議

南会津域内の家庭教育の推進や地域教育力の再生に向け、家庭教育に関わる行政機関や団体の方々が集まり、標記の会議を行っています。

本年度第1回の会議では、各町村教育委員会及び各団体の事業説明やグループ協議などを行いました。

各団体事業説明

「みなみあいづ たまりば」

不登校や登校しぶりで悩んでいる小中高生、保護者のための居場所づくりを目的としてスタートしました。サイエンス教室や料理作り、スポーツなど様々な活動を行っています。



「NPO 法人 はいっと」

月1回、南会津町のあたご館にて「みんなの食堂 みなみあいづ」をオープンしています。子供から大人まで、誰でも大歓迎の食堂です。高校生以下は無料でごはんが食べられます。

グループ協議・全体協議

協議テーマ 「何に視点を当てて家庭教育を推進していくか」
～「家庭教育に関するアンケート」結果から～

親子一緒に体験活動や講座にもっと参加してもらえよう、工夫できないかな。

情報モラルについては、子供の方がよく知っているかもしれない…親がもっと勉強しないといけないですね。

もっと、父親が家庭教育に参画できるように啓発していく必要がありますね。

周囲に支援を求めるのはハードルが高い。どうすれば支援が必要な家庭とつながれるかな。

子育てに困っている家庭や不登校の子供たちへの支援は、行政だけでは難しい。様々な立場から支援できないだろうか。

協議では、委員の方々から様々な立場で幅広く、家庭教育推進に必要な視点を挙げていただきました。

「家庭教育」と言っても、情報モラル、生活習慣、食育、子供の学びの保障等々、分野は多岐に渡ります。それほど、家庭での教育は重要ということです。

しかし、1機関、1団体ではそれらの支援に限界があります。機関、団体がそれぞれの強みを生かしながら、つながりをもって家庭教育支援にあたる必要があるということを確認しました。

